結　果　の　概　要

～平成２４年１月分～

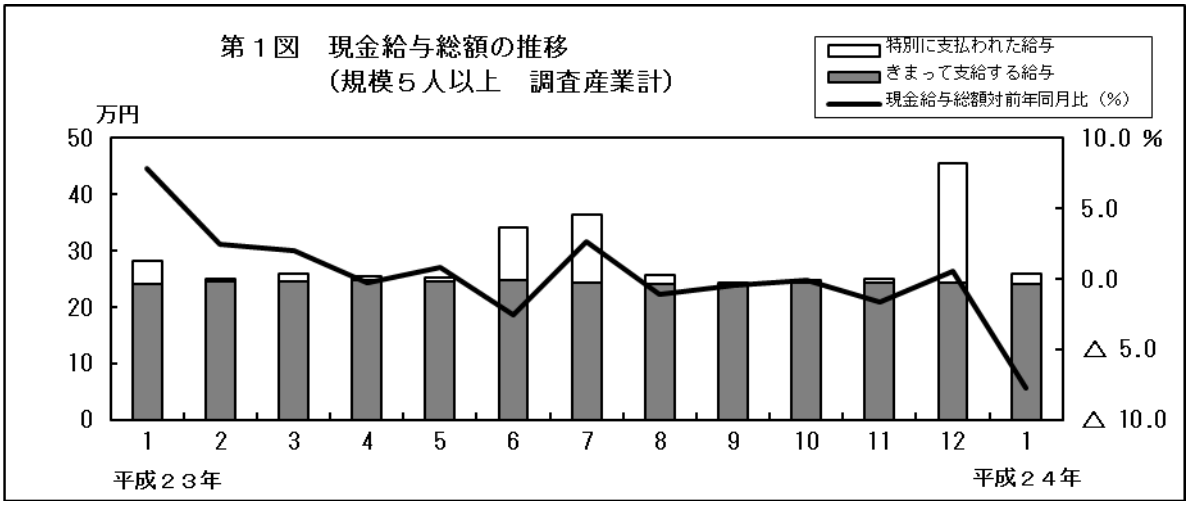
１　賃金の動き

１月分の調査産業計の１人当たりの月間現金給与総額は、258,892 円となり、その指数は対前年同月比 7.8%減（規模３０人以上では、281,348 円、11.3%減）となった。（第１図、第１・２表）

また、きまって支給する給与（定期給与）は、240,919 円、対前年同月比は 0.2%増（規模３０人以上では、259,415 円、0.3%増）であった。（第１・２表）

きまって支給する給与のうち所定内給与は、225,836 円、対前年同月比は 0.6%増（規模３０人以上では、240,129 円、0.7%増）であった。（第１・２表）

就業形態別にみると、一般労働者の現金給与総額は、356,395 円（規模３０人以上では、380,316 円）、パートタイム労働者は、94,276 円（規模３０人以上では、102,037 円）であった。（表２０・２１表）



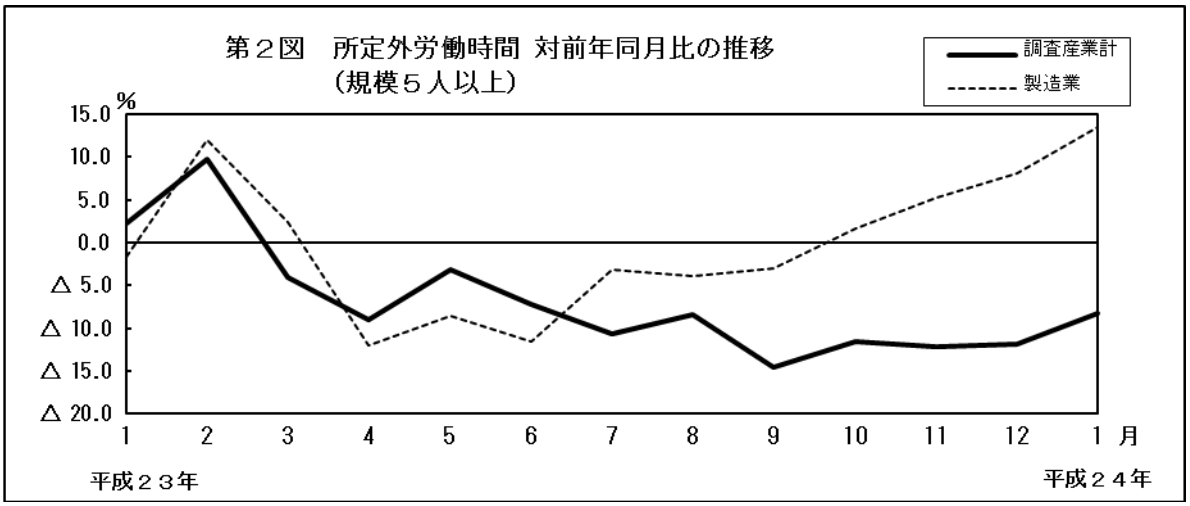
２　労働時間の動き

１月分の調査産業計の月間総実労働時間は、130.7 時間、対前年同月比は 1.4%減（規模３０人以上では、134.2 時間、1.6%減）となった。（第１・２表）

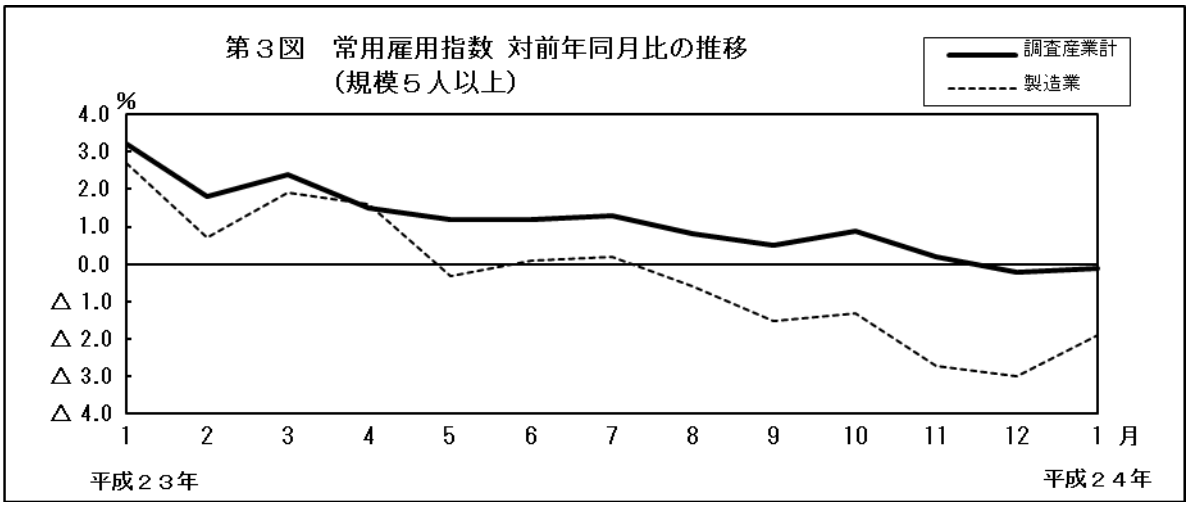
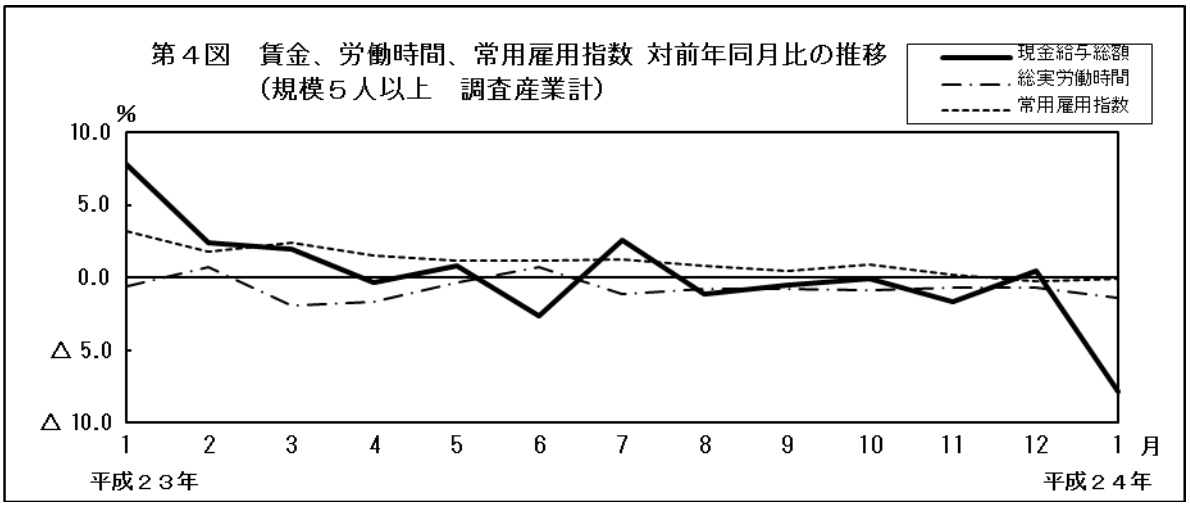
また、所定外労働時間は、8.7 時間、対前年同月比は 8.2%減（規模３０人以上では、10.5 時間、6.4%減）であった。（第２図、第１・２表）

製造業の所定外労働時間は、12.7 時間、13.5%増（規模３０人以上では、12.8 時間、0.7%増）であった。（第２図、第１・２表）

就業形態別にみると、一般労働者の総実労働時間は、155.7 時間（規模３０人以上では、156.1 時間）、パートタイム労働者は、88.5 時間（規模３０人以上では、94.7 時間）であった。（表２０・２１表）



３　雇用の動き

１月分の調査産業計の推計常用労働者数は、規模５人以上で 2,030,159 人、対前年同月比は 0.1%減（規模３０人以上では、1,170,918 人、対前年同月比は 1.0%減）となった。製造業では 395,146 人、対前年同月比は 1.9%減（規模３０人以上では、283,826 人、対前年同月比は 2.5%減）であった。（第３図、第１・２表）

就業形態別にみると、一般労働者数は、1,270,995 人（規模３０人以上では、753,718 人）、パートタイム労働者数は、759,164 人（規模３０人以上では、417,200 人）となり、常用労働者中のパートタイム労働者の比率は、調査産業計で 37.4%（規模３０人以上では、35.6%）であった。（第１・２・２０・２１表）